

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

株式会社丸菱ホールディングスは、「企業使命感:食品産業のパイプ役 繁栄の使途」及び「私たちの信条」に基づき、国際社会の目標である「持続可能な開発目標(SDGs)」を考慮した事業活動を行い、社会・経済の発展と地球環境保全に貢献していくとともに、コアバリューである「誠実」「感謝」「努力」を基本理念として、SDGs達成に向けた活動に積極的に取り組みます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
○環境 ◎社会 ◎経済	複合型食品加工タウン事業推進 体験型の食品工場群と食育体験や産官学共同事業を機能的に組み合わせた複合型食品加工タウン事業を推進し、新しいサステナブルな食品産業の在り方を模索する	2025年 ・地区開発計画承認 ・第1期工事完了
◎環境 ○社会 ○経済	CO2排出量削減 自社工場のLED化促進や社有車のHV型エコカーへの切り替え、冷暖房調整による電気使用量削減の複合効果により、社内CO2排出量を削減する	2024年3%削減(2021年比)
○環境 ◎社会 ○経済	社内業務のDX化促進による時間外労働の削減 社内バックオフィス業務および営業活動のDX化を推進し、労働生産性を向上させることにより、時間外労働を削減し、従業員の健康増進を図る	社員1人当たり月時間外労働 2021年 29時間 2025年 20時間

<パートナーシップ>

全仕入先各社とお得意先各社とは取扱商品を通して、フェアトレード産品やエコプラスチック包材、紙製ストローやカップなどを提供している。また、益城町とは「災害時における物資供給に関する協定」を締結。熊本バスケットボール(株)とは食育とスポーツを連動させた取組を協同で企画実施している。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。